

神奈川県 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

(1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2021年	2022年	2023年	2030年（目標値）	達成度（%）
1	未病産業及び再生医療等関連産業の県内市場規模【3.8,9.5】	2014年 1,000 億円	2021年 - 億円			2030年 3,780 億円	-
2	再生可能エネルギー等による発電量【7.2,7.3,9.4,9.5】	2018年 32.54 億kWh	2020年度 34.26 億kWh			2030年 104.55 億kWh	2%
3	平均自立期間(日常生活動作が自立している期間の平均) 男性【3.d,9.5】	2016年 79.98 年	2019年 80.40 年			2030年 82.48 年	17%
3	平均自立期間(日常生活動作が自立している期間の平均) 女性【3.d,9.5】	2016年 83.92 年	2019年 84.33 年			2030年 85.47 年	26%
4	未病指標利用者数(累計)【3.d,9.5】	2020年 0 万人	2021年 5.8 万人			2030年 100 万人	6%
5	「SDGsつながりポイント」ユーザー数【17.17】	2020年 2,000 者	2021年 12,941 者			2030年 20,000 者	61%
6	25～44歳の女性の就業率【8.5,10.2】	2019年 75.9 %	2021年 76 %			2024年 80.5 %	2%
7	県内の年間電力消費量に対する分散型電源による発電量の割合【7.1,7.2,7.3,3.9】	2018年 15.7 %	2020年度 20.4 %			2030年 45 %	16%
8	神奈川県における温室効果ガス排出量の削減割合（2013年度比）【13.2】	2017年 5.7 %削減	2021年度 12.6 %			2030年 27 %削減	32%
9	リサイクルされない、廃棄されるプラスチックごみゼロ【12.5,14.2】	2016年 -	2021年 -			2030年 実現	-

(2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況（2021年～2023年）

No	取組名	指標名	当初値	2021年実績	2022年実績	2023年実績	2023年目標値	達成度（%）
1	新産業・新市場の創出 (ヘルスケア・ニューフロンティア政策の推進)	未病産業研究会を通じた未病産業関連商品の事業化件数(累計)	2020年 75 件	2021年 102 件			2023年 175 件	27%
2		県の支援を受けて、県内に集積する最先端医療関連のベンチャー企業数(総数)	2020年 33 社	2021年 51 社			2023年 65 社	56%
3	エネルギー関連産業の促進	太陽光発電設備の導入量(累計)	2018年 92.2 万kw	2020年度 97.0 万kw			2023年 455 万kw	1%
4	スマートエネルギーの経済性向上	水素ステーション整備箇所数(累計)	2020年 13 箇所	2021年度 16 箇所			2023年 35 箇所	14%
5	Society5.0の推進	自動運転実用化への支援	2019年 2 件	2021年 3 件			2023年 実証実験への継続した支援	-
6		スマート農業技術導入戸数(累計)	2018年 122 戸	2021年 226 戸			2023年 289 戸	62%
7	ロボット関連産業の創出・育成	生活支援ロボットの商品化件数(累計)	2019年 25 件	2021年 39 件			2023年 45 件	70%
8		生活支援ロボットの導入施設数(累計)	2019年 324 件	2021年 456 件			2023年 450 件	105%
9	ウイズコロナ時代における社会経済活動の維持・発展	LINE公式アカウント「新型コロナ対策パーソナルサポート(行政)」登録者数(累計)	2020年 700,000 人	2021年 1,539,385 人			2023年 新型コロナウイルス感染症の状況をみて対応	-
10		感染防止対策取組書 登録件数	2020年 76,000 事業所	2021年 142,640 事業所			2023年 新型コロナウイルス感染症の状況をみて対応	-
11	SDGs自分事化、コミュニティの活性化	「SDGsつながりポイント」ユーザー数	2020年 2,000 者	2021年 12,941 者			2030年 20,000 者	61%
12	官民情報共有・整備の推進	県によるオープンデータの公開テーマ(データセット)数	2020年 127 件	2021年 219 件			2022年 140 件	708%
13	「ともに生きる社会かながわ」の推進	県内のグループホームサービスの利用人数	2019年 9,442 人	2021年 11,174 人			2023年 11,448 人	86%
14		県内民間企業における障がい者雇用率	2019年 2.09 %	2021年 2.16 %			2023年 2.36 %	26%
15	2050年脱炭素社会の実現に向けた取組	神奈川県における温室効果ガス排出量の削減割合（2013年度比）	2017年 5.7 %	2021年度 12.6 %			2023年 13.5 %	88%
16		マイエコ10（てん）宣言の宣言者数（累計）	2019年 276,721 人	2021年 290,840 人			2023年 365,000 人	16%
17	分散型エネルギーシステムの構築	県内の年間電力消費量に対する分散型電源による発電量の割合	2018年 15.7 %	2020年度 20.4 %			2023年 25 %	51%
18		ZEHセミナーの参加事業者数(累計)	2019年 - 人	2021年度 25 人			2023年 120 人	21%
19	気候非常事態への対応 (風水害対策の強化)	水防災戦略の推進 ・水害からの逃げ遅れゼロ ・県民のいのちを守り、財産・生活等への被害を軽減	2018年 -	2021年 -			2023年 実現	-
20	かながわSDGsパートナー	かながわSDGsパートナー数	2020年10月 333 者	2021年 502 者			2023年 600 者	63%
21		かながわSDGsパートナーマッチング機会参加者数(累計)	2020年10月 400 者	2021年 426 者			2023年 900 者	5%
24		かながわSDGsアクションファンドを利用したかながわSDGsパートナーのプロジェクト数	2020年10月 0 件	2021年 2 件			2023年 60 件	3%
22	SDGs社会的インパクト評価	SDGs社会的インパクト評価を活用した投融資件数(累計)	2020年10月 16 件	2021年 23 件			2023年 20 件	175%
23		かながわSDGsアクションファンドにおける機関投資家による投資	2020年10月 -	2021年 導入			2023年 導入	100%
24	中小企業のSDGs経営に向けた伴走型支援	伴走型支援企業数(累計)	2021年3月 3 社	2021年 7 社			2023年 20 社	24%

(3) SDGs未来都市計画推進のKPI達成に係る評価及び課題等

【順調に進捗したもの】

・「SDG社会的インパクト評価を活用した融資案件数（累計）」

非財務情報を考慮した融資が世界的な潮流であり、金融機関・事業者からの社会的インパクト評価に対する関心も高く、また、実証事業や実践のためのガイドの作成・公表、研修などを通して、積極的に実践導入・理解促進に取り組んだ。今後は、県が率先してのモデル事業実施の段階から、金融機関等による内製化・自走化を注視する段階へと移行する。

・「生活支援ロボットの商品化件数(累計)」、「生活支援ロボットの導入施設数(累計)」

県の支援により、目標について順調に達成している。新型コロナウイルス感染症の拡大や、働き方改革の推進により、ロボットが有する非接触・遠隔操作・自動化といった価値が再認識されていることから、今後もロボットの開発・普及を積極的に支援していく。

【進捗が思わしくなかったもの】

・「かながわSDGsパートナーマッチング機会参加者数（累計）」

新型コロナウイルス感染症蔓延により、マッチングの機会であるパートナーミーティングが中止になったことから、5%の達成度となった。令和4年度については、オンラインによるマッチングの機会を創出し、推進していく。

・「かながわSDGsアクションファンドを利用したかながわSDGsパートナーのプロジェクト数」

新型コロナウイルス感染症蔓延により、マッチングの機会であるパートナーミーティングが中止になったことから、プロジェクトの共有・周知ができなかったため、3%となった。

・「太陽光発電設備の導入量(累計)」

初期費用の負担や固定価格買取制度の見直しなどの影響により、新規導入量が全国的に減少しており、2023年度の目標に対する達成度が1%であることから、引き続き太陽光発電の有用性のPRや導入支援などにより、導入拡大を図る。

【その他進捗状況】

・「リサイクルされない、廃棄されるプラスチックごみゼロ」

プラスチックに係る資源循環をより一層推進するため、「神奈川県資源の循環的な利用等の推進、廃棄物の不適正処理の防止等に関する条例」を改正し、条例に基づき「神奈川県プラスチック資源循環推進等計画」をR4に策定するため取組中。

・「水防災戦略の推進・水害からの逃げ遅れゼロ・県民のいのちを守り、財産・生活等への被害を軽減」

神奈川県地域防災計画（地震災害対策計画・風水害等災害対策計画・原子力災害対策計画）を修正し、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」の取組を反映。